

全木連時報

12月15日(土曜日)

(第653号)

平成24年(2012年)

発行所

社団法人 全国木材組合連合会

東京都千代田区永田町2-4-3 ☎(3580) 3215
URL http://www.zenmoku.jp



木材産業シンボルマーク

全木連 全木協連 理事会・臨時総会開く

役員補充など承認決定

全木連、全木協連は、十一月二十一日、東京木材会館で、それぞれ理事会、臨時総会を開き、役員補充、平成二十四年度補正予算など所定の議案をすべて承認・決定したほか、最近の情勢などを報告した。また、木退共は理事会を開き、法人移行の予定内容、財政計算等を承認した。

全木連理事会・臨時総会

全木連の会議は午後一時から開始。冒頭、この秋の叙勲・褒章受章者を事務局より紹介し、出席者全員の拍手で祝福した。次いで、吉条会長が概要次のとおり挨拶した。

「先に開催の木材産業振興大会

おめでたいございます

栄えの叙勲・褒章(24年秋)

- 旭日中綬章 並木 瑛夫(千葉)
- 旭日小綬章 和南城純一(群馬)
- 旭日小綬章 山田喜三郎(徳島)
- 旭日双光章 岩橋行伸(和歌山)
- (以上、農林水産省関係受賞)
- 旭日双光章 野村 弘(長野)
- 旭日双光章 旭日双光章 岨 宏明(奈良)
- 旭日双光章 大原 儀郎(高知)
- 藍綬褒章 多田 博義(新潟)
- 黄綬褒章 岡本 弘(大阪)
- (以上、他省庁関係受賞)

(敬称略)

は、宮崎市で八百名に及ぶ会員、関係者の参加を得て開催できた。準備、大会運営に取り組んでいただいた関係者の努力に感謝。九州の木材業界の元気なところを分けてもらい、業界の思いを広く訴えることができたのではないか。わが国の経済動向は、底堅さが見られるもの、不安要素もある。このような中で、住宅着工動向は依然と厳しい状況にある。景気対策が必要。政府の予算概算要求には業界の要請が入っている。税制改正にも対応していきたい。その他の諸課題についても皆様方と連携しながら動きを注視しつつ所要活動を実施する。」

その後、吉条会長を議長として

目次
一面 全木連・全木協連理事会臨時総会を開き役員補充などを承認決定

二面 (特別寄稿) 東北復興市の開催 合法木材に関する国際セミナーを開催

三面 国産材製品のフェアを開催 森と木と住まいツアー開催

四面 景況調査

議事が進められた。

まず、平成二十四年度の予算を補正することについて原案のおおりに承認決定した。

次に、役員補充を行い、本年五月の総会以降、各会団の役員異動に伴い、次のとおり決定した(敬称略、カッコ内は前任者・所属)

▼理事Ⅱ吉岡實(小高茂・千葉)、片岡博昌(杉山陽一・静岡)、花尻忠夫(越井健・大阪)、甲村侑男(下西昭昌・奈良)、井関和彦(俊成薫・愛媛)、栗原英一郎(古賀富夫・佐賀)。

▼副会長Ⅱ辻井重(越井健・近畿)

また、公益法人改革3法に基づく法人移行、発電利用に供する木質バイオマスの証明に関する自主行動規範の制定と合法木材関連規定の一部改正等、一般社団法人全国木材組合連合会の入退会規定、平成二十四年度前期の主要活動報告について承認した。

このほか、以下の十一項目の報告を行い、会議を終了した。

①平成二十五年度概算要求と税

制改正要望②木材価格下落問題の対応経過③公共建築物の木材利用推進④放射性物質と木材・木製品⑤違法伐採対策合法証明木材等に関する国際セミナー2012開催結果⑥木材の利用普及活動⑦JAS

製材品の普及推進⑧発電用木質バイオマスの証明に関する取組状況⑨農林漁業成長産業化ファンドの概要⑩第四十八回全国木材産業振興大会の開催⑪平成二十五年全国会議等の日程について。

全木協連理事会・臨時総会

全木協連の会議は、全木連などに引き続き開始した。

まず、坂東会長が挨拶。

「わが国の経済は世界的な経済の減速などから回復に足踏みが見られ、先行きについても厳しいと推測。住宅着工も前年並み推移と見られるが、需要の伸びは限界と考えられる。このような厳しい状況に対処する基本は、住宅のみに依存しない新たな木材需要の創出である。特に力を入れるべき分野は、公共建築物等木材利用促進法

では、五月の総会以降の会員団体役員異動に伴い、次のとおり決定した。敬称略、カッコ内は前任者・所属。

▼理事 片岡博昌(杉山陽一・静岡)、甲村侑男(下西昭昌・奈良)、井関和彦(俊成薫・愛媛)。

制度の推進による木造公共建築物、再生可能エネルギー法制度活用による木質バイオマスへの積極的な取組みである。政府予算、経済対策に業界一致団結して支援を要請していききたい。全木協連の事業運営は概ね順調に推移しているが、さらにご協力を願いたい。」と述べた。

この中でも特に、中型グループ共済保険加入促進については、事務局より詳細に説明し、協力依頼した。

役員の見直しについては、次のとおり決定した。

▼副会長 辻井重(越井健・近畿地区)、井関和彦(俊成薫・中国四国地区)。

その後、坂東会長が議長となり、議事を行った。

まず、総会事項として、平成二十四年度補正予算を事務局の報告を受けて承認決定した。役員補充

復興市開催される 大阪木材相互市場

十一月二十七日、大阪木材相互市場で東北地方産木材「第二回復興市」が開催された(共催・大阪木材青年経営者協議会、福島県木材青年協会ほか、後援・大阪府木連、大阪木材仲買協ほか)。

この復興市は、東日本大震災の被災地の復興支援の一助にと昨年から行われており、今年も「福島県産材」のセリ市・販売。福島県木連・木材業界は、製材品を自主

違法伐採対策合法証明木材等に関する国際セミナー2012開催

十一月十一日、神奈川県横浜市パシフィコ横浜で全木連主催、林野庁、国際熱帯木材機関後援による違法伐採対策合法証明木材等に関する国際セミナーが開催された。

日本の業界団体を取り組んでいる、業界団体の認定をうけた事業者の証明書の連鎖で需要者や消費者に木材の合法性を証明する事業は、国際的にはGohowoodの取組として知られている。この取組を国際熱帯木材機関(ITTO)の関係者など海外の関係者にさらに認知を広げ、今後の展望について議

企業経営に安心を提供します 全木連グループの各種保障制度

おかげさまで35年
中型グループ

などの備えに ケガ・病氣入院	従業員のために 中型グループ	総合賠償補償制度 第三者への事故対策に
	経営者のために 総合保障プラン	任意労災保障制度 労働災害への対策に
		木退共 従業員の退職金の準備に

全国木材協同組合連合会
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3
TEL 03-3580-3215(代)

した。また、カリモク家具株式会社の栗原技術グループ部長 茨城・森から家²の佐藤事務局長が需要側からの合法木材の取組に期



待を報告した。

第二部では、欧州、米国、インドネシア、マレーシア、中国の関係者が、自国の取組について紹介すると共に、第一部の日本の報告に関して評価や期待が報告された。

最近欧米で違法伐採問題に関する法律が施行されつつあり、水際で輸入業者にトレーサビリティ確保についての努力義務が要請されるようになってきているが、日本のように消費者への連鎖が繋がるような幅広い取組が行われている国はない。

今後、それぞれの消費国での取組の成果の上に、実情に応じた違法伐採への取組がレベルアップしていくことが期待される。

消費者を対象に 森と木とすまいツアーを実施

全木連は十二月一日に「森と木とすまいツアー&セミナー2012 in 飯能」を開催した。

これは、消費者に森から住宅までの流れを現地で見てもらうことが目的。

当日は、まず、埼玉県飯能市の林業現場を見学し、若い木を育てるうえで欠かせない間伐や伐採について説明を受けた後、原木市場を見学。森林・林業への理解を深めた。

次に、協同組合フォレスト西川において、同協組の大河原理事長から木材と建築についてのセミナー

また、今年は製材品のヤング率の測定実演を行った。

の後は、機械ブレカット加工、集材加工、防腐処理、人工乾燥などの木材加工工程を見学。その木を使った住宅の展示場を見学して終了した。

充実した一日。木の住まいの素晴らしさを実感できたツアーとなった。



ジャパンホームビルディングショーで 国産材をPR

全木連は、十一月十四日(十六日)に東京ビッグサイトで開催されたジャパンホームビルディングショーに出展し、一般消費者を対象に「活かして使おう国産材」をテーマとした国産材の普及推進活動を行った。

JAS製材品等の展示をはじめ、公共建築物等への木材利用の推進、木材の「見える化」、地球温暖化防止、地球環境に優しい木材や森林を育む木の住まいの各種パネル展示、パンフレットの配布などをした。



景況調査

24年11月分集計表 ()内は実数

〔流通部門〕

モニター数94 回答数63 回収率67%

当月の状況

販売量	増加33% (21)	変わらず53% (33)	減少14% (9)
仕入量	増加27% (17)	変わらず60% (38)	減少13% (8)
販売価格	上昇6% (4)	変わらず91% (57)	下降3% (2)
仕入価格	上昇16% (10)	変わらず76% (48)	下降8% (5)

来月の見通し

販売量	増加27% (17)	変わらず50% (31)	減少23% (14)
仕入量	増加21% (13)	変わらず58% (36)	減少21% (13)
販売価格	上昇11% (7)	変わらず87% (54)	下降2% (1)
仕入価格	上昇19% (12)	変わらず76% (47)	下降5% (3)

3か月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	18% (9)	78% (40)	4% (2)
南洋材	23% (11)	71% (34)	6% (3)
北洋材(欧州材を含む)	21% (11)	67% (35)	12% (6)
国産材	9% (5)	75% (44)	16% (9)
建材	14% (7)	82% (42)	4% (2)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヵ月以内	1ヵ月	1ヵ月以上
	55% (27)	35% (17)	10% (5)

〔製造部門〕

モニター数110 回答数74 回収率67%

当月の状況

販売量	増加37% (27)	変わらず47% (34)	減少16% (12)
仕入量	増加40% (29)	変わらず38% (28)	減少22% (16)
販売価格	上昇8% (6)	変わらず87% (63)	下降5% (4)
仕入価格	上昇29% (21)	変わらず60% (44)	下降11% (8)

来月の見通し

販売量	増加18% (13)	変わらず56% (41)	減少26% (19)
仕入量	増加18% (13)	変わらず60% (44)	減少22% (16)
販売価格	上昇10% (7)	変わらず82% (60)	下降8% (6)
仕入価格	上昇18% (13)	変わらず72% (52)	下降10% (7)

3か月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	33% (11)	64% (21)	3% (1)
南洋材	33% (9)	67% (18)	0% (0)
北洋材(欧州材を含む)	36% (10)	60% (17)	4% (1)
国産材	14% (9)	65% (41)	21% (13)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヵ月以内	1ヵ月	1ヵ月以上
	50% (6)	25% (3)	25% (3)

平成25年 全国会議等の日程 (案)

月日	曜日	会議名	場所
2月15日	金	全木連、全木協連合同常勤役員・事務局長等会議ほか	木材会館
3月22日	金	全木連、全木協連、木退共、全木政連合同正副会長・支部長会議 全木連 理事会・通常総会 全木協連 理事会・臨時総会 木退共 理事会 全木政連、常任委員会	木材会館
5月14日	火	全木連、全木協連、木退共、全木政連合同正副会長・支部長会議 全木連 理事会・通常総会 全木協連 理事会・通常総会 木退共 理事会・通常総会 全木連、全木協連合同懇談会	メルパルク東京
5月15日	水	全木政連 通常総会 全木検 理事会・社員総会	メルパルク東京
8月上旬		全木連総務委員会、全木協連表彰選考委員会 林野庁による森林・林業・木材関係施策に関する説明会ほか	
10月上旬又は中旬		全木連、全木協連、全木政連合同正副会長・支部長会議 全木連 理事会・臨時総会 全木協連 理事会・臨時総会 全木政連 常任委員会	木材会館(予定)
11月21日	木	第48回全国木材産業振興大会	浦和ロイヤルパインズホテル

『東日本大震災復旧緊急保証』の
受け付けをしております。

東日本大震災により被害を受けられた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。
一日も早い復旧と皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。

震災による復旧のための緊急保証として、他の資金とは別に基金から100%保証が受けられます。

- ◎ 地震・津波により直接罹災された方の復旧に必要な運転資金・設備資金
- ◎ 主要販売先などの罹災により間接的に被害を受けた方に係る資金繰り安定化のために必要な運転資金

詳しくは基金までお問い合わせ下さい

林業・木材産業事業者の方々に必要な事業資金の債務保証を行います

独立行政法人 農林漁業信用基金

〒101-8506 東京都千代田区内神田1丁目1番12号 (コープビル11階)
TEL: 03(3294)5585 FAX: 03(3294)5595 URL: <http://www.affcf.com>

